名古屋 ~ 大阪, 紀伊半島 十个7 1984年12月 28日 29日 30日 31日 1985年 1月 1日,2日,3日 5% 7日 名强 費用 失 9,760-走行路離 748 Km (平日/24.7 Km/1日) 可划 松城 △河加星野州 多和歌山 **本有田丫**H 分新宫(新宫早玉神社) 利岬什 雞岬 夜行 前橋 ~ 名正屋. 1984年 12月 28日 29日 名西里市 ~ 伊勢市 (伊勢志摩YH) 30日 伊勢市 ~新宮市 (新宮早玉 YH) 新歸 ~ 蝴岬 (蝴岬YH) 311 1995年 1月 1日 潮岬 ~ 有田市 (有田YH) 2日 有田市 ~ 河内長野 (河内長野YH) 3日 河帳野~大阪~前橋。

チャリンコ旅日記 No.7

Resistance Of My Mind 19910615

【 1984年 12/28日 から 1/3日 名古屋市 から 紀伊半島 748Km 】

【12月28日(金)】 晴

走行距離 OKm

(電車)前橋駅 → 東京 → 名古屋駅 走行時間 0分

19:35 自宅出る

20:05 前橋駅 着 電車 ¥7700-

48 出る

21:14 高崎駅 出る 白山6号

23:25 東京駅 出る

年末年始の連休前日の夕方、17時で退社後急いで旅の荷造りを行い仕度を整える。旅の始まり でいらいらしていたが、19時半紀伊半島へ旅立った。夏の能登半島の悪夢も醒めきらぬ内に、両 親の気持ちを気にしながら強がって家を後にした。でも「また怪我をするのではないか?」という 不安が大きかった。

前橋駅前で自転車を分解している姿には誇りがうかがえた。誰もができないことしようとしない ことを俺はやっている。

前橋駅から東京駅までの電車はすいていた。ところが、東京駅で東海道本線大垣行きの普通列車 のホームに立ったとき、その客の量に驚いてしまった。何とか、電車に乗ることはできたが、私は 洗面所に立っていた。横浜駅を過ぎても乗客は相変わらず減らず、このまま眠い夜を過ごす。立っ て壁に寄り掛かってうとうとしている。外の景色は見えず、まさか小雪が降っているとは思わなか った。

翌朝6時5分に名古屋駅に降り立った。まだ夜も明けきらず、小雪が舞っている。

雪など予期していなかったが、幸いなことに積もっていない。名古屋駅前の地下道 出口で自転車を組み立てる。夏の悪夢に負けることなく、また俺の挑戦が始まった。 路面の雪に轍を残して走り行く姿には、高村光太郎の世界が窺えた。

【12月29日(土)】 晴

走行距離 153Km

名古屋駅 → 伊勢市 → 磯部町 走行時間 9時間30分

6:05	名古屋駅 着 風花舞う	12:25	昼食 ¥700-	
7:00	出発	55	出る	
8:00	休み	13:39	南豊 休み ジュース ¥100-	
05	出る	45	出る	
9:02	木曽川	14:57	二見浦	
10	南長島町休み	15:05	出る	
24	出る オニギリ、ウドン ¥460-	28	鳥羽	
10:10	四日市市	16:30	伊勢志摩YH 着	-
12:02	津市		¥2950-	

R23に乗って四日市市へ向かったが、トラックの交通量が多くてできるだけ歩道を走る様にしていたが、車道しかない所では死ぬ思いで走っていた。しかも、路肩が悪くて恐かった。

津市でお昼になり昼食後、伊勢志摩YHに電話予約する。津市から松阪市までは向かい風、伊勢市に向かい始めると追い風になった。途中、伊勢神宮に寄りたかったが、本線からそれてそこまで行く体力がなかった。

16時30分、YHに到着。無事に一日を走る事ができた。

【12月30日(日)】 快晴

磯部町 → 尾鷲市 → 新宮市

走行距離 166Km 走行時間 9時間35分

7:45	伊勢志摩YH 出る	12:45	紀伊長島駅
8:05	休み	55	休み 昼食 ¥800-
10	出る	13:12	出る
29	南勢町向かい風	46	海山町役場
50	内勢 休み チョコ、ジュース	14:06	尾鷲
55	出る ¥300-	13	休み ジュース ¥200-
	三浦峠 110m	24	出る
10:00	鷲浦 休み 風強い	51	矢川峠 807m 休み
05	出る	55	出る
50	古和浦 峠 休み	15:13	休み
55	出る	15	出る
11:20	有地山 峠 休み	16:03	熊野市大泊 休み
25	出る	08	出る
55	羽下 休み パン、ジュース	17:20	新宮市 新宮早玉YH ¥2000-
12:05	出る ¥280-	-	夕食 ¥1000-

今晩の宿泊地が未定のままYHを出発。予定では熊野市まで行くつもりだが、距離がかなりある。 志摩半島を見物することもなく、穴川から五カ所へ直接向かう。南島町から紀伊長島町までR26 〇を走ったが、途中2,3カ所も道幅が車1台分位の山道になる。そして峠越え。R42を走り尾 鷺の手前で昼食にする。食堂でトラックの運転手に熊野市までの距離を尋ねたら、まだ80Km位 あるという。尾鷲市から熊野市へ抜ける熊野街道は、途中にだらだら坂の矢川峠があり暑くてジャ ンパーを脱いで走る。峠のトンネルを抜けると熊野市までずっと下り。16時頃熊野市に到着した が、予定していたYHに泊まれずしかたなく、新宮市にあるYHに電話予約した。あと20,30 Km。七里御浜に沿って新宮市へ向かう私の右足首に痛みが走りだした。アキレス腱が痛い。あと 1時間で今日の走りか終わる。足首を揉みながら、ゆっくりゆっくり新宮市を目指す。辺りが夕闇 に包まれようとしている頃、熊野川に掛かる熊野大橋を渡って新宮市に入った。 新宮早玉YHは、速玉神社のすぐ隣にある普通の民家。夕食は外へ食べに行った。知らない街を歩いてみるのも楽しい。ほんの一時、地元の人になった気分がする。

【12月	31日(月) 】 快晴 新宮市 -	→ 太	地町→	潮岬	走行時間	79Km 7時間50分
8:30	新宮早玉YH 出る		13:35	燈明崎		
52	休み			古式	前鯨燈明崎狙	良煙場跡
55	出る		43	出る		
9:06	那智駅		56	梶取崎		
33	那智大滝(日本一)		14:08	出る		
	落差133m		27	下里		
	落口13m		58	古座町		
	参拝料 ¥100-		15:00	橋杭岩	休み	
	y° π−χ ¥100−		05	出る		•
10:35	出る		23	串本駅		
53	那智駅		53	潮岬燈台	台	
11:12	太地町鯨の町		16:20	YH a	身 フィルム Yi	850-
	情事物館 ¥800-				YH ¥30!	50-
	昼食 ¥1100-					
13:18	出る					

8時30分にYHを出発。昨日、無理をして新宮市まで走ったので今日は余裕がある。今晩泊まる潮岬YHは、明日の朝本州の最南端潮岬で初日の出を見るために、1カ月前に予約をしておいた。今日は、のんびりと観光気分でサイクリングを楽しむ。潮岬まで60Km位。

新宮市の南に、那智滝がある。那智駅から7Km程の所にあるこの滝は、落差133m、落ち口13m、参拝料100円のまさに日本一の滝である。特に妙法山から見る那智滝は、滝壺は見えないが素晴らしい眺めだ。神の国那智。神秘的な場所だ。

11時頃、鯨の町太地町に着く。ここには昔からの捕鯨の歴史や鯨の生態を展示する4つの博物館があり、全部見て回っていたら13時半になってしまった。

串本町手前で、橋杭岩といって、ちょうど恐竜の背骨の様に岩が海に突き出ている所がある。ここを過ぎて潮岬燈台に到着したのは15時50分。燈台より東に芝生に覆われた広場があり、この先の本州最南端の地から見る太平洋は黒っぽく、波間に夕陽がギラギラまぶしかった。

大晦日、潮岬YHは初日の出を見たい人で満員で、オールナイトミーティングで一晩中遊び過ごした。寝たのは、YHに到着した夕方1時間位と朝1時間位。数人のヘルパーに言われる儘にみんなで歌ったり踊ったり。

夜中に燈台の隣の神社に大勢で二年参りに行く。真っ暗な空に、たくさんの星が輝いている。時 折、日本一明るい燈台の明かりが静かに海上を流れて行く。この季節、夜中に期待する物があった。 南の海上の空に明るい星があるはず。一番明るい星シリウスより、大犬座2つ分南に離れたところ にあるはず。海上すれずれにそれらしい星があった。その名はカノープス。

昔、トロヤを攻めに行ったギリシャの艦隊の水先案内人が、ギリシャに帰る途中に死んでしまったのを悼んで、この星に彼の名前を付けたと言う。

中国では、おめでたい星で老人星と言い、この星を見ると長生きをすると言う。この星は、大犬 座の下にあるりゅうこつ座の α 星で、九州南端で高度5度位、沖縄でも高度11度位の為、日本で もなかなか見る事のできない星です。

私達が普段見ている星は、北天の星座で、南天の星座は一部しか見る事ができないのです。いつの日か南半球へ行って、南天の星座を眺めて見たいものだ。

【1月1日(火)】 快晴/曇り/晴 瀬岬 → 白浜町 → 有田市

走行距離 176Km 走行時間 9時間50分

8:30	瀬岬YH 出る	12:14	白浜有料道路料金所 ¥30-
9:04	休み ジョース ¥100-	35	千畳敷
13	出る	40	出る
57	恋人崎休み	48	休み 白浜温泉
10:05	出る		とんかつ ¥850-
26	すさみ町	13:28	出る
48	日置川町	56	田辺市 ジュース ¥100-
11:02	休み	14:04	出る
07	出る	15:45	美浜町 ジュース ¥100-
11:30	椿温泉	50	出る
	椿猿r島野生猿公園 ¥150-	16:24	休み
46	出る	28	出る
		17:40	有田市みのしま
		18:20	有田YH 着 ¥2700-

早朝、潮岬南端の海岸の岩場で1985年の初日の出を迎える。20m程先の岩の上に小さな鳥居が建ててある。朝日が出始めた時、光の帯が海上を走ってちょうど鳥居をくぐる様にして私に届いた。岩場には、日の出を見ようと大勢の人がへばり付いている。晴天に恵まれ、本州最南端で初日の出を見られるとは、今年はなんか良い事が在りそうだ。

しかし、元旦から苦しい走りになってしまった。8時30分、潮岬を出発したが寝不足で頭がぼけている。その上、緩やかなアップダウンが続いて走りづらい。白浜温泉で昼になったが、天気が崩れ始め寒くなってきた。午後は立ち止まる度に鼻水をかみ、温かい缶コーヒーを飲んでいた。

有田市に到着したのは、17時40分。すでに暗くなっている。YHが何処にあるのかわからない。更に、地元の人に道を尋ねながら探し回って、YHにたどり着いたのは18時20分。やっと長い一日が終わった。

有田YHは、家庭的なYHでみかん食べ放題。しかも、犬が家の中で遊んでいる。朝方、ガタガ

夕音がするので何かと思って起きてみたら、犬が私の寝ている2階へ上がってきて、部屋中を駆け回っていた。でも、もう1度行ってみたいYHだ。

【1月2日(水)】	晴				走行距離	120Km	
	有田市	->	堺市	->	河内長野市	走行時間	7時間25分

8:50	有田YH 出る	13:13	泉佐野駅
9:18	休み ジュース ¥120-	36	岸和田市役所
22	出る	14:30	堺市
25	有田市	55	休み ジュース ¥100-
10:00	海南市	15:05	出る
05	休み クッキー ¥300-	45	河内長野
10	出る	16:15	関西サイクルスポーツセンター
47	和歌山城 入場¥100-	18	YH着 ¥2950-
11:10	出る		
12:10	休み 昼食 ¥700-		
40	出る		
· Printer and the second second			

YHのある町、湯浅の山には至るところに夏みかんが大きく稔っていた。昨夜、暗くて見えなかった景色もすばらし物だ。今日は、河内長野まで走る。

午後になって、岸和田に近づくにつれて信号機がやたらと多くなってくる。信号を一つか二つ通過すると赤信号に引っかかる始末。堺市に入ると、道が複雑になり歩道を走る。

YHに到着したのは16時過ぎ。有田YHで、ここのYHの様子を聞いていて、"堅いYH"だと聞かされていた。確かに、鉄筋造りの硬い物だが、食事は素敵だ。近代的で明るいYHだった。

【1月3日(木)】 雨/曇り

走行距離 54Km 走行時間 4時間48分

(自転車)河内長野市 → 大阪市

(電車) 新大阪駅 → 東京 → 前橋駅

8:45	河内長野YH 出る 小雨	14:48	大阪出る 新幹線ひかり	
9:37	休み		¥11700- 食事 ¥800-	
40	出る	18:34	上野出る ¥2280-	
10:22	休み雨上がる			
32	出る	20:30	自宅 着	
58	堺市			
11:20	後輪パンク			
43	修理完了			
12:14	大阪駅 昼食 ¥650-			
40	出る			
13:23	新大阪駅			

大阪の河内長野市に、関西サイクルスポーツセンターがある。そのすぐ隣に、YHがある。きのうは天気が良かったのに、今朝は、ベッドで雨音を聞いている。このまま今日1日寝ていたい。7 時頃起き出して、カーテンを開けてみると、みぞれが降っている。再びベッドに戻り、今日の行動を考える。だんだんと、気持ちが暗くなる。

朝食後、バイクの宿泊者が雨の中を、一人、二人と出発して行く。私も、しかたなくカッパを着て出発する事にした。雨降りの中、ゆっくり走る。 11時頃、堺市に入るときには、雨は上がっていた。しかし、今度は後輪がパンクしてしまった。本当は、姫路市まで走る予定だった。でもやめてしまった。心の弱さの為か、雨とパンク、脚の痛みを理由にして。

大阪駅前で食事をして、新大阪駅へ向かった。大きな鳥が轟音を立てて、駅の上空を滑空して行く。駅前の広場で、夢の自転車を袋に詰めて、現実への旅が始まろうとしていた。



昭和60年1月1日初日9出

0101 潮岬YH 初日の出ッ3-





/231

/229 二見浦





/230 磯部町 穴川の朝 (伊勢志摩 YH より)

7231 新宮速王神社



/23/ 那智滝



那智滝·落差 133 m } 日本一









0102 有田YH

0/02 有田市 湯浅海岸





0101 椿凝鵵野生猿公園

/23/ 大地 鯨浜公園





